



2020年10月30日

各 位

会社名 クボテック株式会社
 代表者名 取締役社長 久保 哲夫
 (コード番号 7709 東証第1部)
 問合せ先 管理部長 記虎 政史
 TEL (06)6443-1815

第2四半期業績予想と実績との差異、通期業績予想の修正及び 特別利益の計上に関するお知らせ

2020年5月15日に公表いたしました2021年3月期第2四半期連結業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2021年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することいたしましたのでお知らせいたします。

記

1.2021年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績との差異(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 300	百万円 △ 345	百万円 △ 350	百万円 △ 355	円 銭 △ 25.78
今回実績(B)	393	△ 166	△ 171	△ 171	△ 12.46
増減額(B-A)	93	179	179	184	-
増減率(%)	31.1	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	1,243	77	71	69	5.08

2.2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,100	百万円 △ 290	百万円 △ 300	百万円 △ 310	円 銭 △ 22.52
今回修正予想(B)	850	△ 240	△ 250	△ 230	△ 16.71
増減額(B-A)	△ 250	50	50	80	-
増減率(%)	△ 22.7	-	-	-	-
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,881	△ 28	△ 38	△ 101	△ 7.34

3.差異及び修正の理由

(1)第2四半期業績予想との差異の理由

当第2四半期の業績は、国内向け画像処理外観検査装置や米国子会社において一定の売上を確保し、前回予想を上回りました。損益は、増収による影響と内製割合の増加による総利益率の改善、固定費など経費削減効果から上記のとおり前回予想から赤字幅が縮小しました。

(2)通期業績予想の修正の理由

通期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することも予想され、客先の設備投資が慎重になるなど、主力の画像処理外観検査装置やCADソフトウェアの売上高が、前回の予想を下回る見込みとなりました。

損益は減収の影響はあるものの、第2四半期に発現しました改善効果で前回予想から赤字幅は縮小する見通しです。また当期利益は、後記「4.特別利益の計上について」のとおり、特別利益を計上する見込みとなりました。

4.特別利益の計上について

当社が提起しておりました特許権侵害訴訟の和解成立に伴う和解金として、特別利益27百万円を当第3四半期連結累計期間に計上する見込みとなりました。

なお、和解の詳細につきましては、和解条項に秘密保持条項が含まれておりますため、開示は差し控させていただきます。

(注)上記の予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上